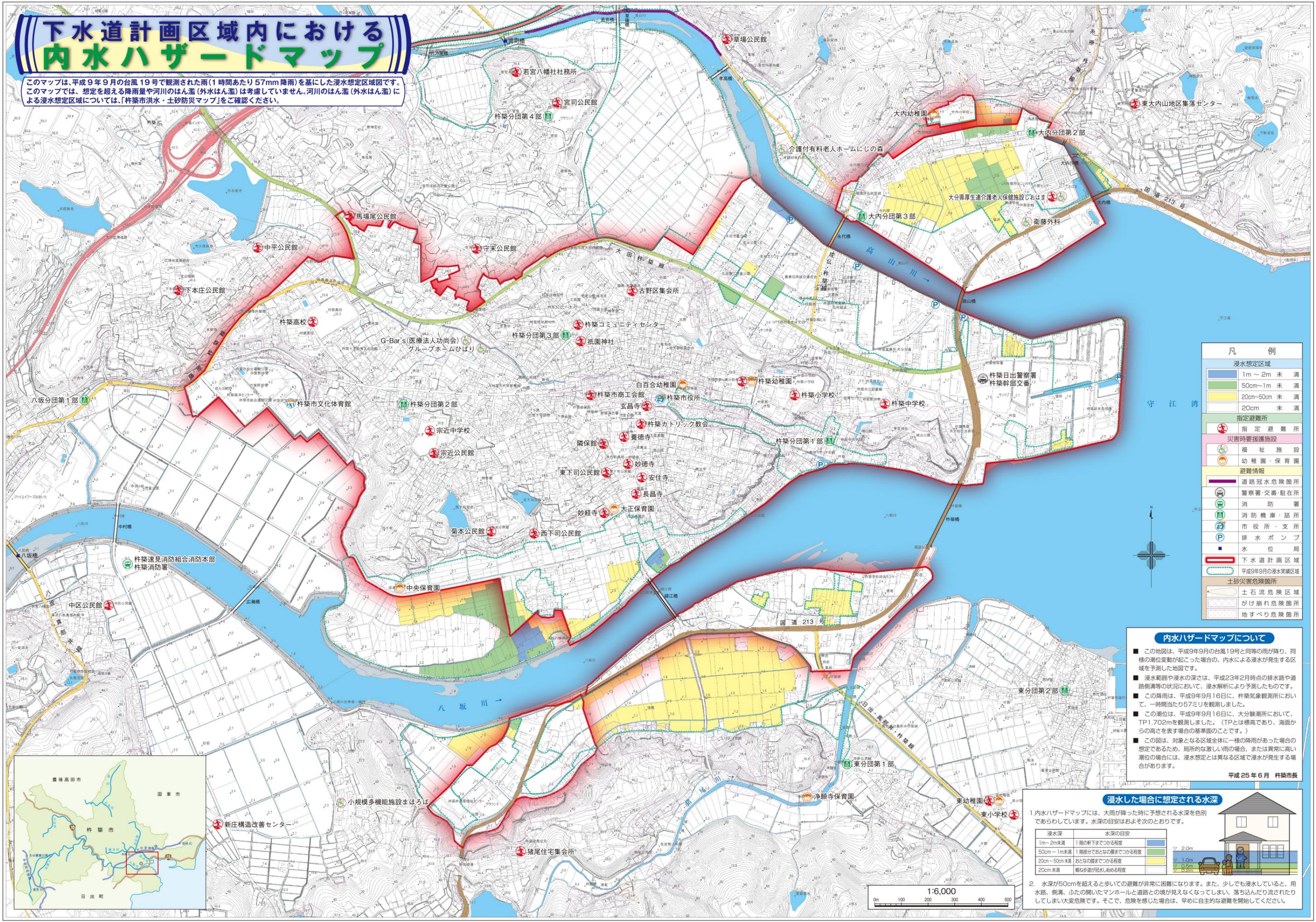
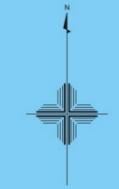


下水道計画区域内における 内水ハザードマップ

このマップは、平成9年9月の台風19号で観測された雨(1時間あたり57mm降雨)を基にした浸水想定区域図です。このマップでは、想定を超える降雨量や河川のはん濫(外水はん濫)は考慮していません。河川のはん濫(外水はん濫)による浸水想定区域については、「杵築市洪水・土砂防災マップ」をご確認ください。



凡 例	
浸水想定区域	
1m~2m 未満	道路冠水危険箇所
50cm~1m 未満	警察署・交番・駐在所
20cm~50cm 未満	消防署
20cm 未満	消防機庫・詰所
	市役所・支所
	排水ポンプ
	水位局
	下水道計画区域
	平成9年9月の浸水実績区域
	土砂災害危険箇所
	土石流危険区域
	かけ崩れ危険箇所
	地すべり危険箇所
	指定避難所
	災害時要援護施設
	福祉施設
	幼稚園・保育園
	避難情報
	道路冠水危険箇所
	警察署・交番・駐在所
	消防署
	消防機庫・詰所
	市役所・支所
	排水ポンプ
	水位局
	下水道計画区域
	平成9年9月の浸水実績区域
	土砂災害危険箇所
	土石流危険区域
	かけ崩れ危険箇所
	地すべり危険箇所



内水ハザードマップについて

- この地図は、平成9年9月の台風19号と同等の雨が降り、同様の潮位変動が起こった場合の、内水による浸水が発生する区域を予測した地図です。
- 浸水範囲や浸水の深さは、平成23年2月時点の排水路や道路側溝等の状況において、浸水解析により予測したものです。
- この降雨は、平成9年9月16日に、杵築気象観測所において、1時間あたり57ミリを観測しました。
- この潮位は、平成9年9月16日に、大分隼瀬において、TP1.702mを観測しました。(TPとは標高であり、海面からの高さを表す場合の基準面のことです。)
- この図は、対象となる区域全体に一律の降雨があった場合の想定であるため、局所的な激しい雨の場合、または異常に高い潮位の場合には、浸水想定とは異なる区域で浸水が発生する場合があります。

平成25年6月 杵築市長

浸水した場合に想定される水深

1. 内水ハザードマップには、大雨が降った時に予想される水深を色別であらわしています。水深の目安はおよそ次のとおりです。

浸水深	水深の目安
1m~2m未満	1階の軒下までつか程度
50cm~1m未満	1階部分でおとなの腰までつか程度
20cm~50cm未満	おとなの膝までつか程度
20cm未満	一般的な歩道が水はじめる程度

2. 水深が50cmを超えると歩道の避難が非常に困難になります。また、少しでも浸水しているとき、用水路、側溝、ふたの開いたマンホールと道路との境が見えなくなってしまう。落ち込んだり流されたりしてしまい大変危険です。そこで、危険を感じた場合は、早めに自主的な避難を開始してください。

